

全国学力・学習状況調査 振り返り表 (中学校数学)

おもて

| | | | | | |
|--|-----|----|---|---|----|
| | 中学校 | 3年 | 組 | 番 | 氏名 |
|--|-----|----|---|---|----|

自己採点をして に○、×を書いて振り返りましょう。

| | | | | | |
|---|-----------------------|--|---|-----------------|--|
| 1 | $2 \times 3 \times 7$ | | 2 | $x = -1, y = 3$ | |
|---|-----------------------|--|---|-----------------|--|

| | | | | | | | | |
|---|---|--|---|---|--|---|---|--|
| 3 | ウ | | 4 | ア | | 5 | イ | |
|---|---|--|---|---|--|---|---|--|

| | | |
|---|----------------|--|
| 6 | $18 + 18 = 36$ | |
|---|----------------|--|

(1)

(2) 次の条件①、②のどちらかを満たしていたら○をつける。

- ①計算結果「 $4(n+1)$ 」を記述し、根拠「 $n+1$ は整数」と結論「 $4(n+1)$ は4の倍数」と記述している。
- ②計算結果「 $4n+4$ 」を記述し、根拠「 $4n$ 、 4 が4の倍数で4の倍数の和は4の倍数」と結論「 $4n+4$ は4の倍数」を記述している。

(3)

次の条件①、②、③のどれかを記述していたら○をつける。

- ①「差が4の倍数である2つの偶数の和」は、「4の倍数」になる。
- ②「差が8である2つの偶数の和」は、「4の倍数」になる。
↳ 8は、4と8以外の4の倍数でもよい。
- ③「2つの数がどちらも4の倍数である2つの偶数の和」は、「4の倍数」になる。

7

(1)

次の①から⑥のどれかについて記述していたら○をつける。

<アを選択した場合>

- ①コマAの55秒以上の度数の合計が大きい (Bの場合は小さい)
↳ 55は、60、65、70、75でもよい。
- ②コマAの55秒未満の度数の合計が小さい (Bの場合は大きい)
- ③コマAの最大値が大きい (Bの場合は小さい)

うら

7

(1)
つづき

<イを選択した場合>

- ④コマBの50秒以上の度数の合計が大きい (Aの場合は小さい)
 ┆→ 50は、45、40でもよい。
- ⑤コマBの50秒未満の度数の合計が小さい (Aの場合は大きい)
- ⑥コマBの最小値が大きい (Aの場合は小さい)

(2)

ア

8

(1)

(5, 37.8)

(2)

次の3つの場合のどれかについて条件①, ②の両方を満たしていたら○をつける。

<グラフを用いた場合>

- ①直線のグラフをかくことについて記述している。
- ②y座標が300のときのx座標を読むことについて記述している。

<式を用いた場合>

- ①比例または一次関数の式を求めることについて記述している。
- ②y=300を代入して、xの値を求めることについて記述している。

<表や数値を用いた場合>

- ①表や数値を用いて割合を求めることについて記述している。
- ②二酸化炭素削減量の合計が300 kg になる日数を計算することについて記述している。

9

(1)

2組の辺とその間の角

(2)

次の①、②のどちらかを満たしていたら○をつける。

①下の3つすべてについて記述している。

- ・ $\angle AEB = \angle CBF$
- ・ $\angle ABE + \angle AEB = 30^\circ$
- ・ $\angle ABE + \angle CBF = 30^\circ$

②「 $\angle ABE + \angle CBF = 30^\circ$ 」を記述し、その理由を正しく説明している。